



資金調達に関する補足説明資料

2020年6月5日

株式会社ぱど

(東京証券取引所JASDAQ 証券コード4833)

本件の詳細につきましては、2020年6月5日に公表しました「第三者割当による第2回新株予約権(行使価額修正条項付)の発行及び新株予約権の買取契約(マンスリー・コミット・イシュー※)の締結に関するお知らせ」をご参照ください

より早期に、かつ、より確実に資金調達を行うため、調達手法を切り替え

⇒第1回の行使が捗らず、現在の当社資金需要に対して不十分であるため、**調達手法を切り替え**

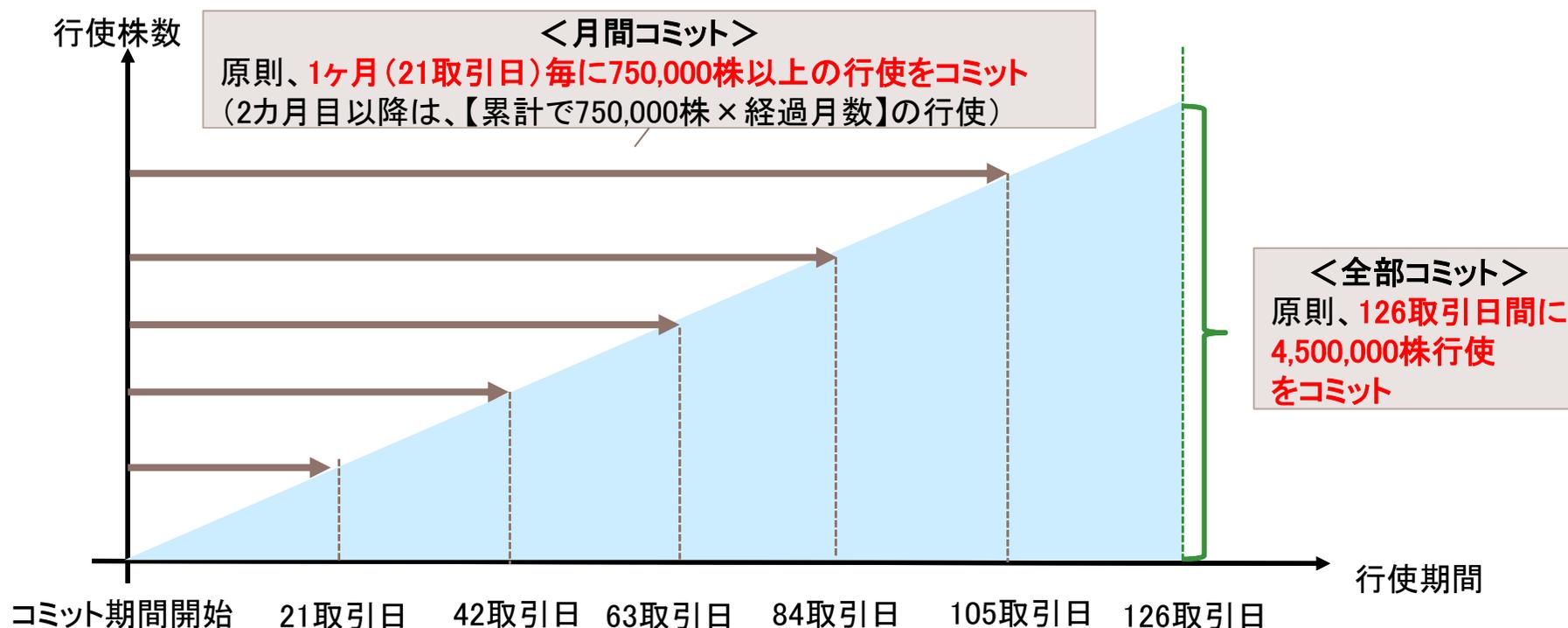
⇒第1回を取得・消却し、第2回を発行するため、**新たに希薄化は発生しない**予定

⇒**原則6カ月間で4,500,000株の行使コミット + 1カ月毎に750,000株の行使コミット**

	第1回新株予約権 (前回)	第2回新株予約権 (今回)
対象株式数	5,000,000株 (希薄化前議決権の24.996%)	4,500,000株 (希薄化前議決権の22.50%)
想定元本	13億円 (3月25日時点の概算額)	12.5億円 (6月5日時点の概算額)
予約権 発行価額	8,500,000円	2,835,000円
行使価額	終値 × 92%	終値 × 93%
行使価額の 修正頻度	毎取引日	毎取引日
行使期間	発行日翌取引日より 2年間	発行日翌取引日より約 7.5ヶ月
全部コミット	なし	原則、126取引日以内に発行株数 全ての行使をコミット
月間コミット	なし	原則、約1ヶ月(21取引日)毎に、 750,000株以上の行使をコミット

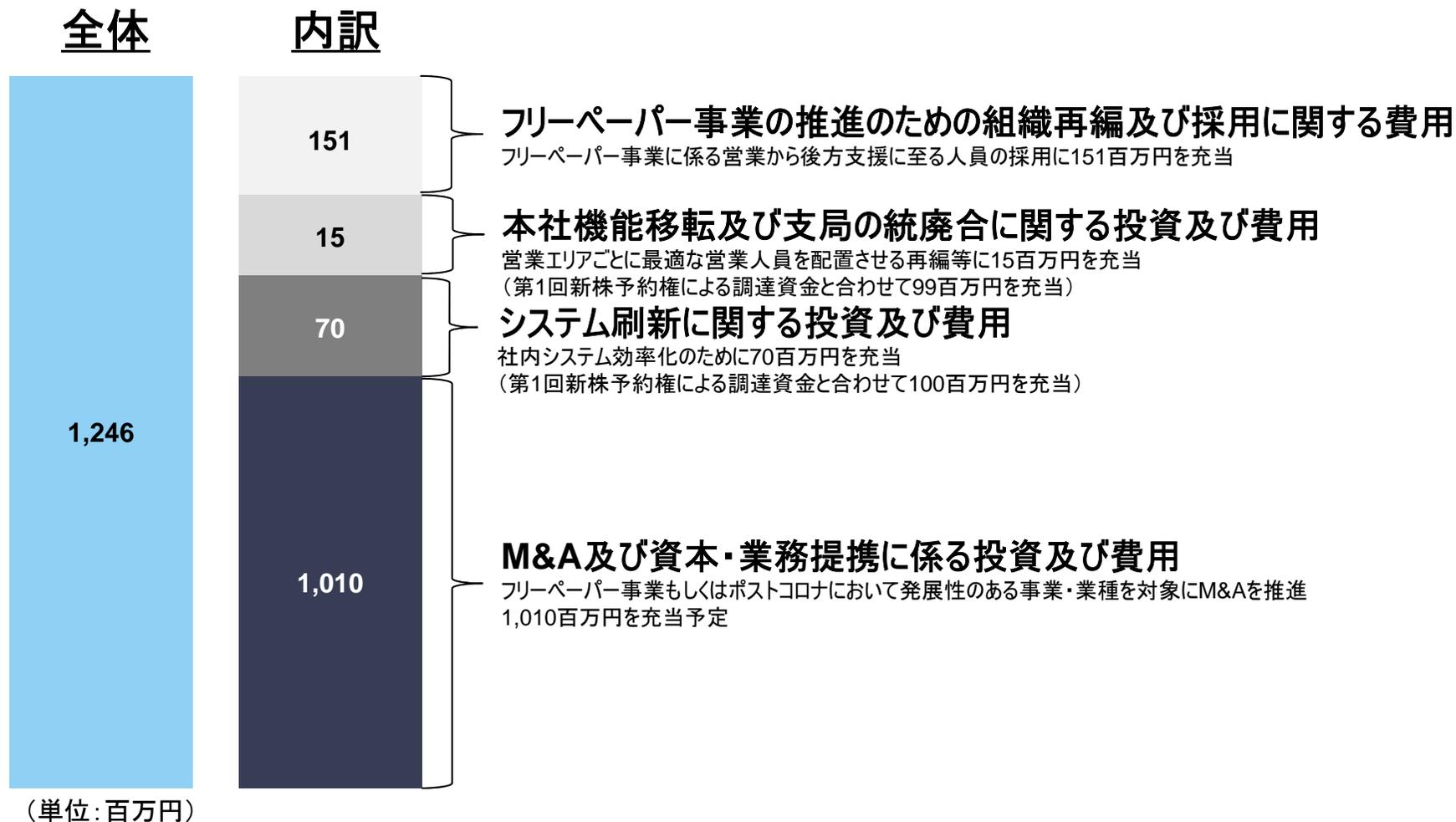
マンスリー・コミット・イシュー

- ⇒ **全部コミット**により、高い蓋然性での資金調達が可能
- ⇒ **月間コミット**により、毎月のキャッシュフローを一定程度見込むことが可能



※月間コミットは、各月間コミット期間中において3回コミット期間延長事由が発生した場合、当該月におけるコミットは消滅します
※全部コミットは、全部コミット期間の延長が30回を超えて発生した場合、全部コミットは消滅します

資金使途は第1回新株予約権と同様



この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、この資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。

しかしながら、現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または、通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願い致します。

尚、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願い致します。